

〔同機構の特徴〕

(1) 目的 ア 国際的に重要性をもつ欧州内陸運輸を最も有効に活用し、かつ最も合理的な発展を実現する目的で、全般的または地域的な範囲内であらゆる措置を講ずること。イ 欧州内陸運輸の分野における超国家機関の活動を考慮に入れ、欧州内陸運輸に関する国際機関の業務を調整し促進することの2点である。

(2) 機関 大臣会議の最高機関は、各政府内で運輸の権限を有する運輸大臣で構成した運輸大臣理事会にある。毎年総裁1名と副総裁2名で構成する執行部を選出し、総裁が職を退いた場合は規則に基づき第1副総裁が後任となり、第1副総裁の後任は第2副総裁となる。大臣理事会は年2回開催され、春には総裁の国で、秋には大臣会議の所在地であるパリで開催される。大臣会議設立以降の総裁の職は、順次下記の国に依託された。ベルギー、フランス、スイス、ドイツ、イタリア、イギリス、オランダ、オーストリア、ノルウェーと、次いで新規に再度ベルギー、フランスとなり、フランスは1964年間を、1965年はポルトガルの番となっている。大臣会議は超国家権力を有しない。大臣会議内部で採択された決議は、加盟国のそれを受け入れた国で実施される。普通満場一致の原則が尊重される。全加盟国を拘束する決議を強行できないが、加盟国の相互尊重の精神および協力の精神によって、重要問題について意見の一致をみる長所を備えている。大臣会議の本質的業務は、責任ある大臣による考え方の方向づけと政策の選定と、各国政府の行なう国家計画に基づく政策を実行することにある。このほか大臣会議は新たに官僚主義を作り出さぬよう注意を喚起している。

大臣理事会の開催期間中は、大臣会議が代理人として任命した高級職員で構成する代理人委員会が会議の準備を行なう。代理人委員会は大臣理事会が委託した諸問題の処理を行なう。大臣会議の活動が、あいついで発展するにつれて、種々の補助機関・特別委員会・特別作業班が設置された。これは加盟各国相互が地理的にも経済的にも非常に事情が異なり、18箇国全体と同時に関係する問題は、非常に全般的な性格を帯びている場合が多く、具体的な問題になると、地理的にも経済的にも事情が類似した国、あるいは加盟国のうち限定されたグループに運輸問題の必要性が特に高くなるためである。こうした事態に対処するには、大臣会議の権限範囲で加盟国の利害関係が異なる問

題を研究し推進する、特定グループの設置が必要となった。

(3) 組織 組織図からわかるように各機関の間には、第1は欧州車両融資会社の活動を続けること。第2は欧州経済共同体の範囲内で処理する輸送問題について、大臣会議に提供する情報を準備すること。同共同体に加盟していない大臣会議加盟国の輸送問題に関する意見を収集し、同共同体加盟6箇国と大臣会議とを結びつけること。この両制度に基づき実施される相互の業務には、協力関係と調整機能が働いている。第3に道路交通規則(欧州道路法)の統一化を研究することである。

〔設立以降の主要活動〕

まず第2次大戦中に破壊、損害を受けた施設の再建に重点が置かれ、輸送方式の近代化等の技術面に有利な方法がとられたが、経済面および財政面の状況は満足すべきものでなかった。特に公共料金の負担増から鉄道財政の不均衡が生じ赤字を生むに至った。

(1) 技術面の活動 ア 鉄道 電化の推進と交直両用機関車の採用を奨励し、1953年末から1963・5まで電化網は1万5,485キロに、電気機関車は1950年末の2,664両から1963年末の9,000両に増加した。ディーゼル化も奨励し、ディーゼル機関車は1954年末の3,124両から1963年末の1万3,500両に増加した。鉄道車両の標準化にも力が注がれたが、標準化車両だと重量品貨物輸送の減少と特殊貨車で輸送した方が利益が多いという理由から、最初期待されたほどの重要性をもたなかった。1962年末に英国を除く加盟国全体で14.9%、欧州全体で31.5%増加したにすぎない。標準化ディーゼル機関車の比率は1960年に57%になった。イ 道路および道路輸送 加盟国の自動車数は平均2倍以上になった。1950年にジュネーブで調印された宣言に「欧州」道路が定義され、大臣会議はその実施を推進したが、14年経過した今日でもまだ²/₃実現しただけである。道路建設の進ちょく状況も非常に緩慢で、1953~1963年間に4,000キロで、うち半分はドイツとイタリアである。道路事故防止対策として、人口密集地帯内の最高制限速度の規定、道路利用者の教育および特に学校での道路安全教育、運転免許証交付志願者条件の作成、交通規則違反者の集中けん引表の作成、安全地帯および安全ヘルメットの使用、日曜日の商業車の交通制限等がある。加盟国の道路諸法規をよく知らないために起こる事故件数を減らすため、道路交通規則の統一化を計画し、種々困難も

欧州運輸大臣会議組織図(1964-1-1現在)

